

## 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表：令和 2年 3月 14日

事業所名 こどもサポート教室「きらり」名東校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	②	職員の配置数は適切であるか	○			安定した職員の確保を優先していきたいと 思います。利用されているご利用者様方の 「ニーズに高い専門性」とある通り、今後ま すます児童指導員に課せられる責任の大き さがあると思います。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		賃貸物件であることから玄関や内部のリフォ ーム実施は難しい状況です。玄関の段差に ついては、裏口をご利用いただくことでフラ ットな状態での出入りが可能です。トイレ前 にはお子様用のステップを設置しております。 ご不便をおかけしますが引き続きよろしくお 願いいたします。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	事業所スタッフ・保護者様の二者評価で す。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			提携している（財）発達支援研究所主 催のウェブ研修または事例検討会に年間 計画に基づき毎月参加しています。
適切な支援の	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			日々のご相談や毎年更新していただく情報 シート、モニタリングをもとにご要望や課題を 明確にし、指導員との相談の上、計画作 成しております。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			

提供	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		日々の会議の中で担当以外の指導員の意見も積極的に採用し、全員ですべてのお子様についての支援を考えています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		個別療育の観点から、利用児童の成長に合わせてスモールステップの活動プログラムの立案に努めております。 また個別のニーズにこたえるため、出来る範囲での学校の学習内容や個々のご家族の日々のニーズに沿った活動プログラムに応じています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		○	個別支援のため、お子様それぞれに合わせた療育内容を細やかに設定しております。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか		○	基本的に個別支援のため、計画内に集団活動についての項目は入れていませんが、月曜開校日で小集団イベントが実施される際には、ソーシャルスキルの向上などお子様のニーズに沿った内容を採用しております。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		毎日会議にて支援内容や気になる点、保護者の方からのご相談等について担当以外の指導員も情報共有し、全員ですべてのお子様の支援やご相談内容への対応方法についてアイデアを出し合っています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		⑮参照ください。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		記録は5年間保管しています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○		半年に1度、または必要に応じて見直しを行います。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○		
関係機 関や保 護者と	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○		送迎サービスはありませんので頻度は高くないですが、必要に応じて連絡・情報共有の対応は可能です（事前に双方の了解を得る必要がありますが、相談支援事業所を介して連絡調整をします）

の連携関係機関や保護者との連携	②②	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○	現在該当者はありませんが、主治医等の意見を確認した上で慎重に判断していきます
	②③	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○		基本的には保護者様を通じての情報共有となっておりますが、必要に応じて対応可能です。
	②④	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○		必要に応じて対応可能です。
	②⑤	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		(財)発達支援研究所と連携し、研修時やネット上での相談が可能な体制が整っております。
	②⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○	
	②⑦	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○		
	②⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		お子様の療育中や支援後のフィードバック時に相談しながら共有しています。
保護者への説明責任等	②⑨	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○	トレーニングに必要な指導者研修未受講のため、専門的なトレーニング開催には至っておりません。可能な範囲で、保護者の方からのご相談にお答えしております。
	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		契約時に書面の読み合わせを行います。また、運営規定については教室内に常時掲示しておりますのでご一読ください。
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		療育中やフィードバック時にご相談いただいております。必要に応じて支援とは別日を設けてのご相談も承りますので、お声かけください(時間等条件により事業所内相談支援加算をいただく場合がございます。)
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	保護者会はありませんが、同じ時間帯の保護者の方や、イベント時に参加された方との交流の機会がございます。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		まずは管理者にご相談ください。相談箱が設置してあります、ご活用くださ

	③4	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			子家族への連絡ツールとしてこどもサポート教室きらり名東校のLINEを開設しました。
	③5	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報にかかわる書類等は鍵付きの収納に保管しております。また、ホームページ等での掲載写真には細心の注意を払い、事前に保護者の方に許可をいただいております。また、面談等実施時に適宜相談スペースを設置いたします。
	③6	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	③7	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	
非常時等の対応	③8	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			各種マニュアルについては待合スペースにファイル設置、または掲示しております。
	③9	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			防災計画に基づき、年間計画に沿って毎月訓練を実施しております。
	④0	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			虐待防止マニュアルは全スタッフ常時閲覧可能な状態にあり、また適宜研修を実施しております。
	④1	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			
	④2	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	食事やおやつを提供がないため該当ませんが、イベント時おやつがある場合は参加される方全員につきアレルギーの確認をしております。
	④3	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			

## 保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表：令和 2 年 3 月 14 日

事業所名 こどもサポート教室「きらり」名東校 保護者等数（児童数）31 回収数 16 割合 51.6 %

※ご利用開始 3 か月未満の方は除きます。

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	15	1		青いマットで視覚的に分かりやすくなっていますととも良い。 →お気づき頂いて誠にありがとうございます。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	6	7	3	・指導員の先生が続けて辞めてしまった。辞めるのは仕方ないがやめ方というものがあると感じた。 ・長期的に同じ先生に担当してもらえると嬉しいです。 →利用児童様及び保護者様に長きにわたってご心配、ご迷惑をお掛けしております。今後も安定して指導できる児童指導員の確保・教育に努めて参ります。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	11	1	トイレの入り口に段差がある。 →賃貸物件のため大掛かりなバリアフリー工事が難しいため、小さなお子様向けのステップ階段を置いてあります。必要な場合ご利用ください。また、ご不便を感じましたら、お近くの職員にお声掛けくださいませ。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 <sup>i</sup> が作成されているか	14	1	1	
	⑤	活動プログラム <sup>ii</sup> が固定化しないよう工夫されているか	14	2		苦手な部分にフォーカスするとどうしても同じことを続けることになる。 授業内容の事もやってもらうように依頼すると、直ぐにやって頂けるため問題ない範囲。 →ご意見ありがとうございます。どのようなご依頼でも日々の療育に反映できるとは言い切れませんが、出来る程度での授業内容のフォローを微力ながらもさせて頂けたらと思います。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		10	6	必ずしも他との交流が要るとは思いません。

					→ご意見ありがとうございます。個別療育であるため、多くのご家庭のニーズあるご意見かと思えます。	
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	16			
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	16		<p><b>立て続けに指導員の先生が変わってしまい困ったことがある。こちらは日常で様々起こるので臨時の先生だからと言われても困る。最近は良く連携していただけていて助かっている。</b></p> <p>→ご意見ありがとうございます。立て続けに職員が退職したことでご心配をおかけしました。今後も安定して指導できる職員の確保と教育に努めて参ります。</p>	
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	13	3		
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか		6	10	<p><b>・あまり必要性を感じません。</b></p> <p>→→ご意見ありがとうございます。個別療育であるため、多くのご家庭のニーズあるご意見かと思えます。</p> <p>保護者会のような活動を必要としている方々向けに開催をしていくこともあるかもしれませんが。その際には宜しく願い致します。</p>
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10	6		
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	14	2		
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	8	7	1	
	⑭	個人情報に十分注意しているか	16			<p>特に問題を感じない。</p> <p>→ご意見ありがとうございます。個人情報の取り扱いについてはとても注意がいたることだと認識しております。何か少しでも気になることがありましたら、いつでもお問い合わせいただけますととても助かります。</p>
非常時	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	11	5		

等 の 対 応	⑬	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	8	8	
	⑭	子どもは通所を楽しみにしているか	15	1	
満 足 度	⑮	事業所の支援に満足しているか	14	2	<p><b>担当の先生が辞めてしまっからの 1 カ月間くらいはとても困っていた。2 月からある程度固定の担当の先生にみてもらえて落ち着いた。先生の専門性の高さや人柄にほっとした。</b></p> <p>→ご意見ありがとうございます。</p> <p>今回のアンケートでは、やはり受け持ちの指導員が退職をして新しい先生に代わってしまったことが、ご利用されているお子様への強い不安や保護者様への心配につながったとの意見が多数ございました。</p> <p>安定して長く指導できる職員の確保や受け持ちの先生一人任せにならないようなチーム全体での支援体制も今後意識して取り組んで行きたいと思います。</p> <p>たくさんのご意見誠にありがとうございました。</p>

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。